

価格分析シート一覧表

資料1

【農林水産統計】(H26.11月～H27.1月までの状況)

NO. 1

供給調整の判断基準 (チェックポイント)		素材価格			製材価格	
		トド・エゾ	カラマツ	原料材N	トド・エゾ(正角)	トド・エゾ(板)
(ア)	木材価格の前月比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
(イ)	木材価格の前月比が、下落(上昇)傾向を5カ月以上継続している。	※1 11月該当 (上回っている)	該当なし	該当なし	※3 12月・1月該当 (上回っている)	該当なし
(ウ)	木材価格の前年同月比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	※2 12月・1月該当 (上回っている)	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
(エ)	2カ年平均価格比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	※2 11月～1月該当 (上回っている)	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
(オ)	上記の外、原木市場等の丸太の入荷量・販売量・在庫量等の状況や先行き動向等が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし			該当なし	

(備考) 農林水産省のホームページに掲載されている農林水産統計(製材価格)のH27.1月分の公表が2月25日のため、(オ)については、12月分までの整理となっている。

※1 昨年の6月から6ヶ月上昇傾向が続き、11月が該当となっていたが12月以降は該当していない。(価格そのものは、6月～7月:14,500円/㎡、8月～10月:14,600円/㎡、11月～12月:14,700円/㎡、1月:14,600円/㎡と安定しているが、物価調整、季節変動を除去して比較した結果、定常範囲を逸脱したもの)

※2 H24年度からH25年度の第2四半期頃まで木材需要が低迷し、第3四半期頃まで価格が下がっていたことによる。

※3 昨年の8月から6ヶ月上昇傾向が続き、12・1月が該当となっている。(価格そのものは、8月～1月:58,400円/㎡と安定しているが、物価調整、季節変動を除去して比較した結果、定常範囲を逸脱したもの)

価格分析シート一覧表

【局委託販売結果】(H2.11月～H27.1月までの状況)

NO. 2

供給調整の判断基準 (チェックポイント)		素材価格			
		トドマツ	低質材N	原料材N	
(ア)	木材価格の前月比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし	該当なし	該当なし	
(イ)	木材価格の前月比が、下落(上昇)傾向を5カ月以上継続している。	該当なし	該当なし	該当なし	
(ウ)	木材価格の前年同月比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし	該当なし	該当なし	
(エ)	2カ年平均価格比が、定常範囲を逸脱した動きを示している。	該当なし	該当なし	該当なし	